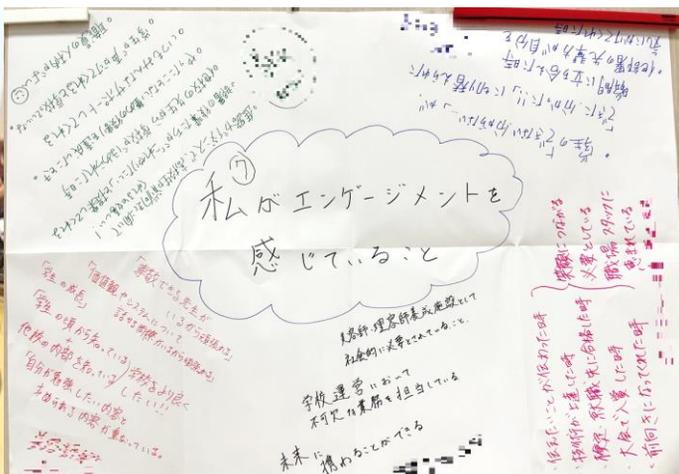




## 仕事や組織に対する個々の思いを可視化し 職員のエンゲージメント\*を高める

エンゲージメント\*・・・所属する組織と一緒に働く人々に対して愛着心を感じ、貢献意欲をもって仕事に熱中・没頭して取り組んでいる状態



### 背景

2022年12月より弊社の研修サービスをご利用いただき、今回は「エンゲージメント」をテーマにしたいとご依頼いただいた。専門学校と高等専修学校があり多くの教職員の方がいるため、コミュニケーションの活発化と自組織の職務について考えさせたいという要望があり、実施に至った。

### 導入

令和6年8月22日（木）に全教職員を対象にエンゲージメント研修を実施した。  
①エンゲージメントとは、②この仕事をやっていて良かったと思える瞬間、③自職場の現状分析と課題、をテーマに模造紙やカードを用いワークショップ形式のプログラムを提供した。

### 効果

普段接点のない職員と交流する機会にもなり、視野を広げるきっかけになったようだった。それぞれの仕事に対する想いや職場での課題を共有し、より良い職場を職員自身が作っていくのだという所有感が高まった様子だった。組織の課題について話し合い、具体的な次のアクションを明確にできたグループもあった。

### <受講者の感想>

アプリを使いたいという声を聴けてよかった。講習をやるかチップス（コツ、裏技）を共有するか、業務の効率化につながるようにしていきたい。（研修担当職員）

良い点より悪い点が出てきてしまうが、それは愛着があるからこそ良くしたいという想いがあると改めて学べた。（教務系職員）

同じような課題は、優先順位をつけて取り組んでいきたい。（事務系職員）

自職場の良いところや変えた方がいいところを初めて考えるきっかけになった。（1年目職員）

働き方や、人間関係の作り方など再確認できた。先輩の先生方と一回フラットになって話せて勉強になった。（若手職員）

### <ご担当者様からのコメント>

- ・『エンゲージメント』というテーマを基に教職員が一堂に介し、一人一人の仕事と所属意識を高めると共に、現状点検、持続していくための課題などを話し合い、共有できたことが、本当に良かったです。研修中も、エンゲージメントのキーワードが職員から発言が出るなど、意識が以前よりも前向きになったと感じました。
- ・研修委員の中でも、今回実施していただいたエンゲージメントの研修を無駄にしないように学園内でも引き続き更なる向上への機会を作り、継続していきたいと話が上がりました。